

2018
JAしまねびより 10
October Vol.31

特集 島根のいいもの再発見!! 「海士町 ブドウ」 隠岐どうぜん地区本部



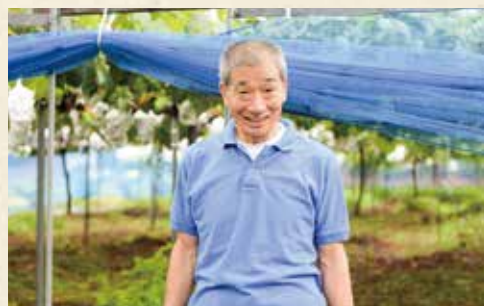
隠岐神社 (海士町)



島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
直撃・生産者インタビュー！

【海士町 ブドウ】

10月は、隠岐どうぜん地区本部。海士町でブドウ栽培に取り組む、株式会社海士楽（あまらく）の山藤隆康さんにお話をお伺いしてきました。



お話をお伺した、山藤隆康さん。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

ブドウ栽培をはじめたきっかけを教えてください。

私は大阪府羽曳野市から農業をしに来ています。羽曳野市はデラウエアの大規模な産地だったので、周囲にはブドウ畑がたくさんありました。ワインが大好きだったこともあり、ブドウがどのように育ち、実が房っていくのか、大阪在住時に趣味としてブドウを栽培し鑑賞していました。海士町に2009年に最初のブドウを定植した後、生業（なりわい）として本格的にブドウの生産に取り組み、生食用の販売をはじめました。それと同時に、いつか自分のブドウでワインを作ってみたいという夢を実現したくなりました。

ブドウの品種は何ですか？

海士町では自家用に育てている方はいますが、農家として販売まで行っている方はいませんでした。そこで特定の品種ではなく、色々なブドウを味わってもらおうと考えま



様々な品種のぶどうを時期を変えて出荷。様々な味を楽しめるのも◎。(ブラックビート、珍しい!)

した。当初は約30種類のブドウを植えていました。土地に全く合わないもの、土地には馴染むけれどたくさん実が付かないものなど多種多様であり、品種を変えながら島の環境に合うブドウを探っていました。現在は約20品種を植えています。今では台木に特定の品種を接ぎ木して、苗木作りもできるようになりました。シャインマスカットや巨

峰、紅富士、マスカットベリー、ブラックビート、バッファローなど、計60アールのほ場に定植しています。

栽培について大変なこと などありますか？

栽培はハウスではなく露地で育っています。四方が海に囲まれた海士町では、5月の芽立ちの時期に強い風が吹くことがあります。強風で芽が飛んでしまわないよう防風対策には特に注意しています。今年で70歳になりますが、木の根元を中心に行う雑草の刈払いは体力を要します。また、実がなるとカラスが食べに来ることがあります。日頃からこまめに巡回し直接威嚇



ブドウの話をする時の優しく、楽しそうな山藤さんの表情がとても印象的でした。

するなどして自分の存在を覚えさせ、カラスが近づかないようにしています。露地栽培なので、実が付いて摘粒した後は袋をかけるなど一定の作業が必要ですが、ハウスよりも甘さの乗り、色の濃さなど良い印象があります。JAや産直市に出荷しています。島でブドウが楽しまれていることを大変嬉しく思います。苦労して育てたブドウに花が咲き、その匂いを嗅いだ時には、作っている喜びが込み上げてきます。

ワイン用の品種も栽培している と聞きましたが？

5年前頃からピノ・ノワールやカベルネ・ソーヴィニオン、リースリング等欧州系品

種を植えてきました。また、島根県が開発した生食用ブドウ品種の出雲クイーンも栽培しています。渋みや酸味が少ないですが甘みは強く、独特の香りがします。神紅（しんく）は、まだ苗が一般の農家の手に入りませんが、ぜひ栽培したい品種です。シャインマスカット系の出荷基準18度を上回る20度以上の糖度でマスカット系の強い香りがあります。どちらも今後の島根を代表する品種と確信しているため、他県にはない島根のオリジナル品種でワインを作りたいと考えています。ブドウの木は一般的に3年で25%の実がなり、5年で成木になります。今年、最初に植えた木に実がようやく付きました。

今後の展望や抱負を聞かせてください。

町やJAさんの全面的な協力により、長年の夢であったワインの醸造に取り組める段階にきています。町が「海士ワイン特区」に認定されたことで、小さな醸造所を整備する予定となっており、来年度に醸造をはじめたいと考えています。まずは島根の新しいオ



取材班も畑で摘みたてのブドウをよばれました。濃厚な甘さ、それでいて爽やか!びっくりでした。

リジナル品種でワイン第1号を作りたいです。島の生活ではこれまで、ブドウのイメージが無かったと思います。今では産直市のほか給食センターに出荷し子供達に食べてもらっています。島で美味しいブドウやワインが身近になることを願っています。加えて私のノウハウを惜しみなく伝えていき、ブドウ作りの仲間をどんどん増やしていきたいです。



島でのブドウ生産に始まりワイナリーへと。山藤さんのブドウへの探究心は尽きません。

ブドウ 一口メモ

「海士ワイン特区」は平成29年度に国が認定。酒税法ではワインを製造・販売できるのは、年6kl以上作らなければならないが、特区の認定により2klに緩和される。これにより比較的小規模でもワインの製造を行うことができる。海士町の基幹産業は畜産業を含む農業と水産業だが、特産品は水産物がメインで農産物は極めて少ない。高齢化や後継者不足による遊休農地の拡大を防ぐため、ブドウを使った新規就農者の確保、新たな特産品による地域振興の拡大にチャレンジしている。



／ チャレンジ ／ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

JAしまね畜産事業の新たな取り組み

JAしまね農業戦略として取り組んでいる、畜産総合センター（キャトルステーション・繁殖センター機能による農家支援と担い手育成・研修機能等）は、まず、やすぎ地区本部、雲南地区本部で開設しました。平成30年度には石見銀山地区本部、島根おおち地区本部の和牛繁殖事業振興を目的に、母牛・子牛預り牛舎の整備を行い「県央地区畜産総合センター」を開設しました。隠岐地区においても4市場のうち2市場の移転整備を行い、各関係機関のご協力のもと、平成30年7月に新施設で家畜市場を開設しました。



県央地区畜産総合センター

①繁殖母牛預かり牛舎の整備

妊娠中の母牛の預かりを基本とし、農繁期や冬期間の預かり（集落放牧等）、不受胎牛の預かり、高齢飼養農家からの預かりによる飼育管理支援を行なっています。

定期的に妊娠牛を預ける事により、牛舎の増築等のための土地・資金等を心配することなく余剰の労力を増頭につなげることや、入院等により飼養しにくい環境下でも、繁殖雌牛をセンターへ預けることにより、継続飼養や後継者への経営移譲が行いやすい環境を生み出します。

②和牛子牛預かり牛舎の新設

子牛を預けることより、農家の牛舎空スペースの利用や余剰労力で母牛の増頭を勧め、管内生産頭数の拡大及び生産者の所得増大に寄与します。

③家畜市場の移転整備

隠岐の島町の西郷家畜市場と西ノ島町の浦郷家畜市場の移転整備について、隠岐の島町や西ノ島町及び県隠岐支庁のご支援により、平成30年6月に完成しました。

隠岐地区全体の和牛繁殖事業の更なる発展に寄与できるよう家畜市場機能と畜産振興機能が発揮できる施設として運営していきます。



隠岐の島町の西郷家畜市場



西ノ島町の浦郷家畜市場



JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

常松種苗株式会社

代表取締役 常松 信光

斐川町の常松種苗株式会社は、平成23年7月に法人設立をしました。もともと両親が野菜苗やたまねぎの専業農家でしたが、高齢となってきたため、町内の会社を退職し、家業を継ぐことにしました。繁忙期には臨時雇用にて対応していましたが、期間雇用では労働力の確保が不安定のため、周年雇用をするため法人化に踏み切りました。



現在、野菜苗ハウス8棟、たまねぎ3.8ヘクタールを経営していますが、今後は農地中間管理事業を活用し、農地の集積・集約化をすすめ、たまねぎの面積を拡大する予定です。

これまで、JA農業振興支援事業や県・出雲市の補助事業を活用し、たまねぎの播種から収穫・選別までの機械導入を行い、作業の約9割が機械化体系で出来るようになりました。今後は、収穫期間をより短縮し、品質の良いたまねぎができるようさらに機械化をすすめていく計画をしていますので、JA農業振興支援事業（園芸推進5品目の拡大支援）の継続的な支援をお願いいたします。



斐川町内では、約12ヘクタールのたまねぎ栽培が行われていますが、全盛期は50ヘクタールを超える面積がありました。高齢化で廃業が進む中、斐川たまねぎを維持・拡大していくためにも、地域の主導的立場に立って、園芸品目による所得の向上に向けて取り組んでいきます。

斐川地区本部長より 激励の言葉

玉葱産地復興をめざし、機械化や栽培技術の改善により、コスト削減に努力され、精力的に面積拡大を図っておられます。地域のトップリーダーとして、今後の活躍を期待いたします。

理事会情報（8月22日開催）

協議事項

- ①平成31年度島根県農業政策および予算に関する要望書について
 - ②平成30年産共同計算対象米穀の概算金支出対応について
 - ③平成30年産島根米の諸区分ならびに諸格差単価の設定について
 - ④平成30年産島根米の仮単価の設定について
 - ⑤平成30年産飼料用米の概算金単価の設定について
 - ⑥平成30年産備蓄米の概算金単価の設定について
 - ⑦葬祭会館利用料の変更および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
 - ⑧組合と理事との取引（契約）の承認について
 - ⑨購買未収金遅延料の減免について
 - ⑩不良債権の処理に関する方針の一部改正について
- （紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）



雲南

奥出雲町で品評会 質の高いブドウ集まる

奥出雲町ぶどう生産者組合は9月7日、島根県奥出雲町のJAしまね雲南地区本部野菜予冷所で品評会を行いました。県や町、JAが集まり出品された巨峰やピオーネ、シャインマスカットを審査しました。

粒の色や大きさ、食味などの項目で評価し、各部の最優秀者は来年2月、同組合の定期総会で表彰されます。JAの田中職員は「今年は予想以上に糖度があがっており、20度近いブドウが多く出品された。ぜひ味わってみてほしい」と話します。



近隣の直売所「よこただんたん市場」「玉峰山荘特産市」「仁多特産市」などのほか、阪急オアシスに出荷しており、シャインマスカットは10月中旬ごろまで店頭に並び予定です。

結果

有核巨峰の部：梅木 幸美
無核ピオーネの部：糸原 詩郎
シャインマスカットの部：藤原 章

隠岐

地域住民による活気ある 地域づくりを紹介

隠岐の島町飯田地区にて、地域に居住する高齢者を中心に活気ある地域づくり、絆づくりの一環として河川敷を緑化して地区民の憩いの場を作ろうと、芝桜の苗の定植が行われました。この活動は芝桜の苗づくりから始まり、地元にある河川敷に防草シートを張った上で芝桜の苗約2,000本を定植しました。来年の春には花を咲かせ、地域住民の賑やかな声が聞こえて来ることでしょう。この活動支援として、JAしまねの地域貢献活動・地域活性化支援事業を利用し助成をさせて頂きました。



くにびき

8月31日は野菜の日！ 宍道支店でトラック市開催！

JALしまね宍道支店と産直出荷者協議会宍道支部は、地産地消を促進するため、8月31日同支店の駐車場で、軽トラックの荷台を使って販売する「トラック市」を開催しました。

トラック市は、来店者が多い年金感謝デーにあわせて地元農産物の消費とPRに繋げてもらおうと毎回開催。今年は8(や)3(さ)1(い)の語呂あわせから野菜の日に制定されている、8月31日に開催しました。

当日は、同支部の会員8名がトマト、ナス、オクラなど旬の野菜や農産加工品を持ち寄り、軽トラックの荷台や長机に陳列。朝9時の開始とともに、駐車場は多くの人で賑いました。来場者は会員から、旬の農産物のおいしさや調理方法を聞きながら買い物を楽しみました。



同支部の勝部健さん(72)は「定期的に葉物野菜が少なかったが、夏野菜を中心に良いものが並んだ。8月31日の開催は初めてだったが、たくさんの方が来てくれてよかった」と笑顔で語りました。



やすぎ

二十世紀梨品評会開催

やすぎ梨生産部会は9月4日、やすぎ生産センターで「二十世紀梨」の品評会を開催しました。「二十世紀梨」の品質向上をはかり、市場における安来産「二十世紀梨」の名声を高めることを目的に毎年開催されています。審査の結果、生産者が出品した15点の中から、最優秀賞の安来市長賞に島田毅さんの梨が選ばれました。

品評会は果形や玉ぞろい、病虫害や傷害の有無などの外観を比較する一次審査と、大きさや硬度、糖度などを測り付点する二次審査で構成され、県や市の関係者らが審査に臨みました。今年の夏は雨が少なく猛暑が続きましたが、生産者の日々の努力により、糖度が最高12.7度の梨も出品されるなど全体的に非常に甘く、大玉でなめらかな肉質に仕上がりました。受賞結果は次の通りです。



最優秀賞 島田 毅
優秀賞 島田 和幸
優秀賞 岩崎 幸男
優秀賞 永田 幹夫
優良賞 金山 浩美

斐川

中学生がJAで職場体験

9月12日から3日間、出雲市立斐川西中学校3年生が取り組む「職場体験学習」の一環で、グリーンセンターとデイサービスセンターつつじ園で生徒たちによる体験実習が行われました。自ら体験することで職業観や勤労観を育て、自己の可能性や適性について理解を深めるために毎年行われています。各職場で様々な仕事を体験し、人との接し方やマナーを学んだ皆さんは、「最初は緊張していたけど、少しずつでもコミュニケーションをとっていくと自然に笑顔で話しができるようになった」「普段は机に座っている時間が多く、一日中立って働くのはとても大変なこと」と振り返り、担当課の職員は「3日間、生徒たちは一所懸命働いてくれた。今回体験したことをこれからの生活の中で生かして欲しい」と期待を込めました。



利用者と一緒にゲームを楽しむ様子



包んだ花束に値札を貼る様子

隠岐 どうぜん

帝祭り開催

西ノ島町別府で9月8日、後醍醐天皇を偲んで2年毎にとりおこなわれる秋祭り「帝祭り」が開催されました。

当日は朝からの小雨模様で、毎回行われる黒木御所周辺を時代衣装をまとうて行列する最大イベント「御所車行列」は、残念ながら場所を室内に移し行われましたが、後醍醐天皇サミットと銘打った講演会・餅まき・島前高校生徒の飛入りダンスや各種団体による出店があり、催しを盛り上げようとの熱気に溢れていました。当地区本部も出店し、島根和牛肉・産直寿司・地元産のブドウと梨・JA農産加工場の赤飯などを取りそろえ販売を行いました。沢山の人が訪れ、あっという間に完売するものもありました。

祭りの締めくくりには、1,200発の花火が別府湾の台船から打ち上げられ、天皇御在所の黒木御所を明るく照らし出しました。



石見銀山

つぼみくらぶが野菜収穫体験

JAしまね石見銀山女性部のフレッシュミズ部会「つぼみくらぶ」が、野菜収穫体験を行いました。

12名の会員が参加し、大田市三瓶町にある同部会員の廣本恵里子さんの畑で、ポップとうもろこしや枝豆、なす、かぼちゃを収穫しました。

会員は、「新鮮な野菜が収穫できてよかった。家で食べるのが楽しみ」と語りました。

「つぼみくらぶ」は、子育て世代の女性たちが、自分たちに関心のある事柄を中心に活動内容を組み立て、月1回のペースでJAに集まっています。子供連れの部員も多く、みんなでお世話をしながらか楽しく活動しています。



野菜の収穫体験を楽しんだつぼみくらぶ部員

出雲

教育文化セミナー開催 女性部員、JA役職員らが参加

JAしまね出雲地区本部は9月6日、同地区本部で教育文化セミナーを開きました。女性部員、JA役職員ら約80人が参加。JA自己改革の仕上げの年を迎え、改めて教育文化活動の重要性を確認しました。

セミナーでは、家の光協会の関口聡常務が農協改革の動きについて情勢を報告し、JA・農業・自己改革についての理解促進のため、家の光記事の活用を呼びかけました。

また、日本農業新聞の細谷章論説委員が農政の行方とJA自己改革について講演。農政改革の先に想定される農業、JAへの影響を話し、今後産地が生き残っていくために必要な技術、労働力などについて説明するとともに、自己改革の重要性を訴えました。

細谷論説委員は「自己改革は、やっているということを見ている皆様に見ていただく必要がある。日本農業新聞を活用し、情報交換をしていただきたい」と話しました。



講演をする細谷論説委員

西いわみ

榊生産組合設立30周年を祝う

鹿足郡津和野町商人地域を中心に、日本古来の神事等で使用するサカキを生産、出荷する商人榊生産組合（組合長田中幸一）は、8月25日に30周年を祝う記念大会を同町枕瀬の集会施設プラサ枕瀬で開きました。

関係機関や生産者、市場関係者ら約60名が出席した大会では、来賓の下森博之町長が「人口減少の中で中山間地域の活性化が課題となっている中、集落一体で知恵を出し合い取り組んでこられたことが先進事例となる。大変ありがたい」と祝辞を述べたほか、JAしまね竹下正幸組合長が「組合がこの先40年、50年と続き、未永く消費者に商人榊ブランドを届けられる事を期待する」と述べ30周年を祝いました。

商人榊生産組合は、新規就農者を含む生産者30名が約10ヘクタールの榊園から、県内市場を中心に広島市場や産直市などに出荷しています。

田中組合長は「今年度も新規の若い組合員が増える。まだまだ伸びしろはあると実感している」と意気込みを語りました。



本店

Bリーグアーリーカップ西日本 JAブース大盛況！

9月8日に松江市総合体育館で開催されたバスケットボール「Bリーグアーリーカップ西日本大会」へブースを出店し、島根県産のシャインマスカットと二十世紀梨を販売しました。

中国・四国・九州から6チームが出場する本大会には、県外からもたくさんのブースター（Bリーグにおけるファンの呼称）が来場されるとあって、当JAもはりきって島根の旬の味覚を取り揃えました。特に、シャインマスカットを小分けにした「シャインマスカットカップ」は、試合を観戦しながら摘まめることから大好評！そのおいしさや手軽さが口コミで拡がり、中には観戦中に1房食べきってしまったブースターも。会場では試食も行い、島根県の旬の味覚を県内外へPR！九州からお越しのブースターさんから「島根で梨やマスカットを作っていることを初めて知った。とてもおいしい」とのコメントをいただくなど、皆様に喜んでいただきました。



島根おおち

山口市へ日帰り旅行

JAしまね島根おおち地区本部では9月20日、山口県山口市の山口きらら博記念公園で開催されている「山口ゆめ花博」と国宝五重塔のある「瑠璃光寺」への日帰り旅行を開催しました。

当日はあいにくの空模様となりましたが、午前中は「山口ゆめ花博」を見学しました。近隣で開催されていることもあり、行ってみたいと思っていたがなかなか行く機会がなく、今回の旅行はちょうどよかったとの声もあり、園内は色とりどりの花々にあふれ、心癒される空間でした。昼食の後は、国宝五重塔のある瑠璃光寺に向かい、庭園と五重塔のある景色に花博とは違った楽しみ方をすることができました。

11月13、14日には年金友の会「寿ロード」を計画しており、今年は博多で歌舞伎の鑑賞を楽しんでいただければと思います。皆様のご参加をお待ちしております。



いわみ中央

バケツでお米作り ～園児が稲刈り体験～

JAしまねいわみ中央地区本部は、9月7日に社会福祉法人日本聖公会浜田福祉聖バルナバ保育園で、バケツ稲の稲刈りを行いました。年長児18名は、5月の田植えから大切に育ててきた稲を、営農部佐々木清繁次長の指導のもと丁寧に刈り取っていきました。この苗は、春に佐々木次長の指導で植え付け作業を行ったもので、園児らが大切に管理してきたものです。

天野明美園長は「当園は、お米一粒の大切さを子供たちに教えている。このお米作りの体験をとおして、食の大切さを養っていきたい」と話されました。

収穫した稲は、園で10日ほど「はで干し」した後、精米され、園児らが作った梅干しを使っておにぎりを作る予定です。



タテのカギ



- ① 武士が腰に差す物
- ③ パリやベルリン、バンコク、北京など
- ⑥ 8は2の4——です
- ⑦ 英語ではゼブラ。草食動物です
- ⑧ 月が出ていなくて真っ暗です
- ⑩ タンスなどに加工する軽い木材
- ⑫ 家族やごく近い人のこと
- ⑭ 遠くて近きは男女の——
- ⑯ モミジとも呼ばれる木
- ⑰ 10月は神無月、11月は——
- ⑱ ネタやシャリなどから作ります
- ⑳ このぶんしょうにはつかわれていません
- ㉑ ヒトコブ——やフタコブ——は砂漠で使われる動物

ヨコのカギ



- ① アフリカの川や池にすむ動物。体も口も大きい
- ② そろそろスタッドレス——に交換しようかな
- ③ まるで取り付く——もない様子だったよ
- ④ ——栽培はオーガニック農法とも呼ばれます
- ⑤ 鳥籠の中に取り付ける棒
- ⑦ 火事に備えて設置する物
- ⑨ 音はこれで聞き取ります
- ⑪ 落語を客に聞かせる職業
- ⑬ 頭をひねって絞り出します
- ⑮ 徳川将軍家は三つ葉葵(あおい)
- ⑰ 机のこと。ライティング——
- ⑲ 道が十字に交差している所
- ㉒ 漢字では羊の歯と書く植物

二重マスの文字を A ~ E の順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

1	6		11	14	18	22
		A				
2		8		15		B
		9	12		19	
	7			E	16	
3			13			23
4			10		17	20
	D					
5					21	C

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-1395 雲南市木次町里方1088-6
JAしまね 雲南地区本部 ふれあい課「クイズ」係
平成30年11月5日（月）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「クリヒロイ」

キ	リ	ギ	リ	ス	ホ
シ	シ	ヨ	キ	ソ	ク
ユ		ウ	シ		ナ
	ヤ	ジ	ロ		ベ
ア	マ		ミ	ト	バ
ヒ	ト	ミ		ナ	ルト
		コ	ウ	ム	イン

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぽ 健康散歩 JA島根厚生連

インフルエンザ対策

インフルエンザと診断されたら、処方された抗インフルエンザウイルス薬の服用と共に、脱水症状を防ぐ為の水分補給と、十分な栄養をとってください。
一般的には、熱が下がってもインフルエンザの発症から5日間程度は、鼻やのどからウイルスを排出するとされていることから、他の人への感染を防ぐ為に接触は控える必要があります。ただし、職場や学校などへの復帰については、それぞれ規定が異なりますので、ご確認ください。皆さん、インフルエンザにご注意を!!

- ### 正しい手洗い方法
1. 時計や指輪を外し、流水で軽く洗う。せっけんをよく泡立てて、手のひら、指の腹側をこするように洗う。
 2. 手の甲、指の背側をこするように洗う。
 3. 指と指の間、指の付け根を洗う。
 4. 親指と親指の付け根を反対側の手で握り、ぐるぐると回すように洗う。(両方)
 5. 手の平に反対側の指先を爪を立てるようにして洗う。(両方)
 6. 手首を反対側の手でつかんでぐるぐると回すように洗う。(両方)
 7. 流水でせっけんをきれいに洗い流し、清潔なタオルやペーパーで水分をしっかりと拭き取る。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年大流行したり、命に関わる合併症を引き起こしたりするおそれがあります。インフルエンザの流行は、毎年11月頃から始まり、1月〜2月にかけてピークを迎え、3月頃迄続きます。ですから、今から十分な注意が必要で、感染を防いだり、重症化をさせない為にしっかりとした対策が大切です。
インフルエンザにしっかりとくする為には、インフルエンザワクチンを接種することが重要です。上記のように1月〜2月にかけての流行が多いため、11月〜遅くとも12月中旬迄には接種することが望ましいと考えられています。
インフルエンザの感染対策は、飛沫感染対策として、咳エチケット、マスクの着用、うがい、人混みを避けることなどが大切です。また、接触感染対策としては、流水とせっけんによる手洗いの徹底が重要です。正しい方法で手洗いを行うことで、手に付いたウイルスを洗い流すことができ、予防効果が高くなります。

雲南女性部 活動の輪

unnan joseibu

J Aしまね雲南女性部では、今年から統一行動として「支店おもてなし活動」と題したJ Aの支店美化活動に取り組んでいます。

他にも支部単位の取り組みや、健康教室・手芸・料理・銭太鼓など、さまざまなグループで活動しています。

J Aしまね雲南女性部										
フレッシュミズ	赤来支部	頓原支部	掛合支部	雲南吉田支部	三刀屋支部	木次支部	加茂支部	大東支部	横田支部	仁多支部
小地区の支部・グループ										

J Aしまね 雲南女性部 活動

こんな活動をしています



「女性のつどい並びに家の光大会(17P)のご案内があります」では活動発表・作品展・加工品の販売を行っています。また、各種研修会にも参加しています。

10月9日には、島根県東部3地区(やすぎ・くにびき・雲南)の女性部が集まり、日本赤十字社の指導員による防災セミナーを受講しました。



雲南女性部は委員が集まり災害非常食の作り方を学びました

hurray hurray
women!



J Aしまね雲南女性部では、J Aと協力しながら地域に根差した魅力的な活動を行い、地域の活性化や生きがいづくりになるような取り組みを行っています。広がる「女性部活動の輪」。今回は活動の様子をちょっとだけご紹介します。ご興味のあるかたは最寄りの支店 または、ふれあい課(☎42-9053)までお問い合わせください。



地区版

地域貢献活動

支部活動

支部ごとに
いろいろな活動が
あります

sibu katsudo

女性部各支部では「食と農・環境・地域・組織拡大をテーマにした活動」に取り組んでいます。

自然豊かな環境や文化を将来の世代に引き継ぐために、体験や実習を交えた活動で、地域の子供から大人までが一緒に楽しくめるような「やりがい」「生きがい」づくりを応援しています。



[雲南吉田支部] 桃太郎の立体紙芝居は各地で好評を呼んでいます



[大東支部] 地区の単身高齢者との会食で手料理を振る舞いました(海潮料理クラブ)



[三刀屋支部] 地元中学校で苔玉作りを指導しました



[木次支部] 男の料理教室は笑顔の絶えない教室となりました



JA女性組織の中でも若い世代が集まるフレッシュミズ（フレミズ）では、農に関すること、子育てに関する事、食育に関する事など、家庭や仕事から少し離れて、フレッシュユでできるような活動に取り組んでいます。



ハーバリウム作り

年に1回開催するちゃぐりんフェスタ&フレミズ交流会では、安全安心な地元食材を見つめ直すきっかけづくりと

して、若い母親世代とその子供たちに呼びかけを行い、地域の農業に触れる機会を提供しています。



いちご狩りの様子

昨年は新たにダンス部を立ち上げベリーダンスに挑戦しました。今年は、よさこいを練習しています。また、部員宅の畑で「フレミズふあーむ」と称した農場で農業体験を行い、料理教室を開くなど、さまざまな活動に取り組んでいます。



カラフルなつなぎでやる気まんまん！



生きが いづくりを 応援します！

広がる女性部活動の



昨年10月から新たに開校した女性大学院「華凜」では、「華やかで凜とした女性を目指して」をテーマに、和菓子づくりや素敵な女性の所作など、落ち着いた雰囲気での講座を行っています。50代以上の女性が対象で「シニア世代の学び場」として好評を呼んでいます。



和菓子づくりは奥が深い...

9月には第1期生の卒業式が行われ、卒業記念制作としてステンドグラス風の写真立てを作ったりランチ会を行い、



おしゃれなランチ会で優雅なひととき

学院生活を懐かしみながら思い出を語りました。

「学びたい」「新しいことに挑戦したい」「色々な出会いの場が欲しい」そんな方々が集まり、さまざまな講座を通じて自分磨きや交流を深めました。



卒業記念作品を手に記念撮影



ふれあい ニュース

雲南管内の
旬な情報をお届け!

UNNAN
FUREAI
NEWS

UNNAN
FUREAI
NEWS
01

愛されるJAを目指して 支店力で地域を元気に

雲南地区本部では「支店力で地域を元気に」をテーマに、職員がアイデアを出し合い支店独自のイベントを開くなど、地域を元気にする活動を展開しています。今年度は地区本部全体に活動を広げるため、9月15日に「ニコニコ未来会議」を開き、約130人の職員が集まりました。

同地区本部の竹下副本部長は「JAらしさを付加価値として勝負する必要がある」と呼びかけ、「食と農」を基軸とした総合サービスの提供や、期待を超えた感動を届けるなどの提言を行いました。

全支店は理想の支店像と戦略について発表しました。大東支店の加納路子職員は「一人一人が力を発揮できる職場づくりで輝く



▲理想の支店像を発表する加納職員(左)

職場を目指したい」と話し、職員間の連携やコミュニケーションの充実が必要だと訴えました。

金融共済部の津和野基己部長は「『凡事一流』ということが大事。当たり前のことを人並み外れた情熱で取り組むことで、自身、支店、地区本部もステップアップする」と語りました。

雲南市は一定要件を満たしたつや姫を、プレミアムつや姫「たたら焰米」に認定し、高付加価値化に取り組んでいます。

9月25日には認定検査式が行われ、生産者を含め、県、市、JAなど約40人が出席しました。検査式では雲南地区本部の加藤博樹副本長が「所得が少しでも多くなるよう取り組みを進めていきたい」とあいさつ。検査員は、品質や水分、タンパク値などが基準を満

たしているか検査しました。25日時点で合計4739袋(1袋30キロ)が検査され、認定率は35.9%と過去最高となっています。

平成30年産は初年度の約2倍となる80ヘクタールで作付けされています。JAは「夏の暑さに弱く、平場での生産が難しいコシヒカリに替わる米として、つや姫を推進している。市場評価は高く需要があるため、農家所得の向上につなげていきたい」と話します。



▲食味計に注目する関係者ら

UNNAN
FUREAI
NEWS
02

地元小学生稲刈り体験 はで干しに挑戦

雲南市三刀屋町の地域住民らで組織する「みとや米くらぶ」は9月19日、同市立三刀屋小学校の5年生48人と約2アールの田んぼで稲刈り体験をしました。

児童らは二人一組になり、鎌を使ってたわわに実った稲を丁寧に刈り取った後、自分たちで用意したわら縄で束ね、はで干しにも挑戦しました。児童は「はでに登るのは初めてで、気持ちよ

かった」と話し、感謝を述べました。

同校の5年生は毎年、種まきから脱穀まで一連の米づくり体験をしており、12月には収穫したもち米を使い収穫祭を行っています。同団体の阿川光美会長は「ぬかるんだ泥の感触もいい経験になったと思う。食べもの大切さ、収穫の楽しさを少しでも感じて欲しい」と狙いを話します。



▲はで干しに挑戦する児童

04

手づくり料理でおもてなし 紫黒米だんご汁振る舞う

雲南女性部加茂支部は9月16日、初秋の出雲路を自転車で行く「出雲路センチュリーライド2018」の休憩所として選ばれた雲南市加茂町の加茂文化ホールラメールで、手作りの「紫黒米だんご汁」を振る舞いました。

同大会は、島根県東部160キロのコースを舞台に、日本海や中国山脈の自然豊かな景色や歴史を感じながらサイクリングを楽しんでもらおうと、NPO法人サイクリストビューが企画し、

県内外から540人が参加しました。

女性部員とJA支店職員20人が、地元野菜がたっぷり入っただんご汁を700食分準備し、参加者やスタッフに手作りの漬物と一緒に手渡しました。

梅正美支部長は「県内外からたくさんの方が参加され、地元の良いものになるよう心掛けた。喜んでもらえてよかったです」と笑顔で話しました。



▲次々とやってくる参加者にだんご汁を手渡すJA職員

06

自然に触れて体験学習 あぐりキッズスクール

雲南地区本部は9月15日、雲南市大東町山王寺の「冒険の森てんば」で、あぐりキッズスクールを開きました。キッズ生と保護者ら24人は、マコモの収穫や火おこしなどのアウトドア体験を通して食と農への理解を深めました。

昼食にマコモの塩焼きを味わった参加者は「タケノコのような食感が癖になる。また食べてみたい」と笑顔で話しました。



▲火おこしに挑戦するキッズ生

05

阿井小児童が子牛審査 和牛について理解深める

奥出雲町和牛改良組合阿井支部は9月27日、秋季肉用子牛品評会を阿井家畜集会所で行い、阿井小学校の4年生13人が特別審査員として参加しました。

児童は、県東部農林振興センター雲南事務所の堀江雅樹普及員から、和牛の知識や審査のポイントなどを教わり、出品牛12頭を審査しました。

「バーヨ(大丈夫だよ)」と声を掛けながら、毛の密度などを実際に触って確認し、優秀な子牛3頭の生産者に手づくりのトロフィーやメダルを贈りました。

同組合の金倉弘美支部長は「農家の減少が進む中、こうした取り組みを通して、少しでも地域の農業に興味を持ってもらえれば」と期待を語りました。



▲子牛に触れて実際に審査する阿井小の児童

07

1市2町にカーブミラー 交通事故防止に役立てて

雲南地区本部は秋の交通安全運動に合せて、雲南市・奥出雲町・飯南町に合計35基のカーブミラーを贈りました。

雲南市役所で行われた贈呈式では、同地区本部の竹下克美副本部長が速水雄一雲南市長に趣意書と目録を手渡し、速水市長は「カーブミラーはなくてはならない交通対策の1つ。必要などころに設置していきたい」と感謝の言葉を述べました。



▲速水市長(右)に目録を手渡す竹下副本部長

うんなん
女子力

掲示板

JAしまね雲南女性部の活動を中心に、
「女子力」あふれる楽しい話題をお届けします。

JA女性部は、昭和28年に、農村女性特有の課題を解決するために設立されたものです。
JA女性部の活動に賛同される方は、どなたでも(農業を営んでいなくても)加入できます!!
あなたも地域の仲間と一緒に活動してみませんか。



女性部 掲示板

フレッシュミズ

ちーちゃんの中華料理講座

と き/9月26日(水) ところ/一宮交流センター

フレッシュミズでは、中国出身の部員が講師となり中華料理教室を開催し9人が参加しました。豚バラとカボチャの蒸しものや、



女子大に参加している2人の方も一緒に親睦を深めました

豚とトマトのスープ、大人気のちーちゃんの麻婆豆腐など、分担任して作業を進め2時間ほどで全6品を完成させました。

シンプルな工程の中に、中国の家庭料理ならではのトウガラシを使った味付けが加わり、全員が汗をかきながらおいしくいただきました。

参加した部員は「トウガラシをたくさん使ってビックリした。でも癖になる辛さだった。今晚のおかずにつけてみたい!」と話しました。春に「フレミズふぁーむ」で育てた野菜を使った料理教室はとても良い思い出となりました。

三刀屋支部

楽しい企画を持ち寄って
みんなで活動しませんか?

JAしまね雲南女性部三刀屋支部は、清水早苗支部長を中心に87名の部員で活動をしています。



砂の美術館前で記念撮影しました

年に3回

行っている読書会では、家の光の読み合わせと一緒に調理実習や手芸など、毎回楽しい企画を持ち寄って活動しています。

10月2日には1日研修旅行として鳥取へ向かい「砂の美術館」の見学やナン狩りなどで親睦を深めました。

三刀屋女性部の活動にご興味のある方、募集中です。どなたでもお気軽に雲南さくら支店(☎42-8201担当:家原)までお問い合わせください。

JA女子大掲示板 9月の女子大日誌

JA女子大「プレディ」

コミュニケーション講座

と き/9月6日(木) ところ/雲南地区本部

9月の講座では、地区本部会議室で演劇をテーマとしたワークショップを行いました。雲南市を拠点に活動している「劇団ハタチ族」の西藤将人代表を講師に招き、頭や体を使ったゲームを通して、コミュニケーションについて学びました。

みんなで輪になり、決められた順番でボールをパスする単純なゲームやそれに加えて違う順番で海産物を口に出したり、声を出さずに目線だけでコミュニケーションを取ったりもしました。

西藤さんは「価値観が違う人たちが関わり合うためには、

JA女子大雲南校とは? 多分野にわたる講座を受講することで、やりたいことを見つけ、新しい仲間を作っていく場所です。

言葉を聞き、相手のことを考える必要がある。若者のコミュニケーション能力低下が叫ばれる中、改めて気づいてほしかった」と狙いを話しました。

参加した女子大生は「相手を思いやる心がコミュニケーションには不可欠だと感じた」「全員の絆が深まるいい機会となった」と話しました。



頭の体操にもなりました

地区版

10月2日/
直売所の日
記念



『キャラ弁』作り教室

安全安心な食材を使った



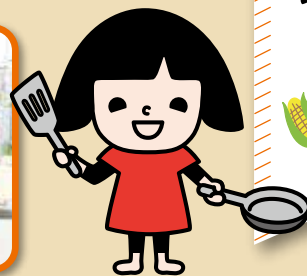
約2時間で20種類以上の
おかずができ上がり、
みんなで話めていきました。



ライブキッチンの様子
テレビ局や新聞記者の方々に
取材してもらいました!



雲南地区本部は、直売所の日に合わせてキャラクター弁作り教室を開催しました。雲南市出身の料理研究家、上田まり子さんを講師に招き、ライブ形式で時短料理のコツを学んだ後、思い思いのお弁当を作り上げました。参加者は「作ってみるととても楽しかった。新鮮な野菜が欲しいときは、近所の直売所に寄ってみたい」と話し、直売所に目を向けてもらいういしい機会となりました。



開催中!

直売所の食材で「キャラ弁」を作ろう!

雲南地区本部では今回開催した教室のほかに、農産物直売所の産品を使って応募する「キャラ弁コンテスト」を開催しています。全国各地にある直売所には地産地消を基本とした、新鮮・安全・安心な農産物がたくさんあります。

愛情やかわいらしさ、そして「安全・安心」の詰まったキャラ弁を募集します。

グランプリには
「奥出雲和牛肉・仁多米等(3万円分)」を
プレゼント!!

応募方法などの詳細はホームページにアクセス! /

<https://www.koubo.co.jp/system/contest/charaben/>

●募集期間 **10月31日(水)**まで

●お問い合わせ先

JAしまね雲南地区本部ふれあい課

「キャラ弁コンテスト」事務局 Tel.0854-42-9053



おばけや動物などのキャラクターを作り、
周りに彩りのある野菜やおかずを詰めて完成!



みんなの力作を
ご覧ください!

どれも
おいしそう
だね!



平成30年産米 上位等級比率ならびに集荷数量

【上位等級比率】		9月28日現在					
種類	仁多	横田	大東	加茂	木次	三刀屋	
コシヒカリ	93.9%	97.0%	44.3%	16.4%	22.1%	41.4%	
きぬむすめ	0.0%	0.0%	60.6%	40.4%	100.0%	100.0%	
つや姫			93.5%	88.7%	100.0%	65.3%	
うるち米計	94.0%	97.0%	55.5%	33.8%	26.5%	48.2%	
酒米	68.3%	84.0%	31.0%			18.6%	
もち米	75.5%	84.8%	4.3%	16.1%	0.0%	0.0%	
産米全体	83.0%	92.2%	52.5%	33.7%	26.5%	46.0%	

種類	吉田	掛合	頓原	赤来	合計
コシヒカリ	92.4%	72.2%	100.0%	97.4%	65.9%
きぬむすめ	0.0%	0.0%		0.0%	64.7%
つや姫	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.1%
うるち米	90.6%	73.3%	76.6%	97.4%	66.3%
酒米	60.8%	38.4%	100.0%	93.8%	70.7%
もち米	43.7%	22.2%	96.5%	94.3%	84.1%
産米全体	83.3%	63.5%	82.4%	95.8%	69.0%

【集荷数量】 単位: 30kg/袋

品 種	仁多	横田	大東	加茂	木次	三刀屋
コシヒカリ	6,480	7,394	8,533	7,516	3,862	5,660
きぬむすめ	0	0	725	631	22	497
つや姫			2,254	2,299	179	808
うるち米計	6,609	7,450	11,881	10,455	4,089	6,990
酒米	3,499	1,636	1,331			571
もち米	2,842	2,984	138	31	0	0
合 計	12,950	12,070	13,350	10,486	4,089	7,561

品 種	吉田	掛合	頓原	赤来	合計
コシヒカリ	1,412	2,781	5,309	6,948	55,895
きぬむすめ	0	0		0	1,875
つや姫	35	0	0	0	5,575
うるち米	1,515	3,007	6,929	6,948	65,873
酒米	186	1,055	793	3,553	12,624
もち米	174	72	1,869	2,282	10,392
合 計	1,875	4,134	9,591	12,783	88,889

※カントリーエレベーターの実績を含んでおりません。

グリーンセンターだより

＼ご存知ですか?／

秋 春の雑草処理を にしてみませんか?!

秋散布の適期は
気温が下がってから
10月下旬～
11月下旬

無処理区 11月上旬
散布
4月18日

処理区

雑草が冬枯れる前までOK!
種を落とす前に散布してください!

非選択性茎葉処理除草剤
ザクサ 液剤

【500ml】 2,491円(税別)
【2ℓ】 7,737円(税別)
【6ℓ】 22,148円(税別)
【10ℓ】 32,666円(税別)

翌春まで発生が抑えられる!

- 秋のうちにザクサ液剤を散布しておくとし翌春まで雑草が抑えられます
- ザクサ液剤を散布しても畦畔を崩しません! スギナ等、何でも枯れます!
- 春から発生する害虫の餌場がなくなるので発生減少が期待できます

お求めはお近くのグリーンセンターへ!!

◎ 隠岐の島ならではの栽培方法で作ら (三刀屋町・Nさん)

● 隠岐藻塩米! お店で見つけたら買ってみようと思います。(飯南町・Sさん)

● 75～6年前のことですが、海水を炊いて塩を作っていたことを思い出しました。現在の平和をありがたく思います。

島根のいいもの再発見!! 島の香り 隠岐藻塩米

● 健康散歩のコーナーはとも人気が、たくさんのお便りをいただいています。最近暑さも和らいできて朝晩の気温も下がってきました。季節の変わり目はより一層、体調管理に気を付けたいところです。特に、寒暖差によって自律神経のバランスが崩れると体調不良の原因にもなります。お風呂や温かい飲み物などで体を温めたり、太陽を浴びながらお散歩するとリラックス効果もあり、気分の落ち込みも楽になるかもしれません。

おたより紹介

本誌についての「感想 女性部活動について」

● JAしまねびよりを見ると、島根が元気だなあと実感します。特に今回は女性部の活躍がたくさん載っていて、元気をもらいました。(奥出雲町・Uさん)

◎ 今月の特集は女性部について書いてみました。色々な取り組みの中で広がる活動の「輪」。ゆとりやふれあい、助け合いのある住みよい地域社会にしたいために、また、地域をもっと元気にしていくためには、女性のパワーが不可欠です。より多くの方に参加いただけるよう、広報誌などを通じて皆様にお伝えしていきたいです。

れたお米。ぜひ食べてみたいですね。塩作りから昔を思い出された方もおられました。私も、現代の生活に感謝しながらたまには天然の塩作りもいかなど感じました。おたよりありがとうございました。

◎ 健康散歩のコーナーはとも人気が、たくさんのお便りをいただいています。最近暑さも和らいできて朝晩の気温も下がってきました。季節の変わり目はより一層、体調管理に気を付けたいところです。特に、寒暖差によって自律神経のバランスが崩れると体調不良の原因にもなります。お風呂や温かい飲み物などで体を温めたり、太陽を浴びながらお散歩するとリラックス効果もあり、気分の落ち込みも楽になるかもしれません。

健康散歩を読んで

● 今月の健康散歩はとも参考になりました。喜びます。これから寒さに向かいますが、家族で体調に気をつけて生活したいと思います。(加茂町・Aさん)

● 健康散歩が大好きで、毎回読ませて頂いています。自分に当てはまる時は、切り取ってファイルにはさんでいます。(飯南町・Gさん)

◎ 健康散歩のコーナーはとも人気が、たくさんのお便りをいただいています。最近暑さも和らいできて朝晩の気温も下がってきました。季節の変わり目はより一層、体調管理に気を付けたいところです。特に、寒暖差によって自律神経のバランスが崩れると体調不良の原因にもなります。お風呂や温かい飲み物などで体を温めたり、太陽を浴びながらお散歩するとリラックス効果もあり、気分の落ち込みも楽になるかもしれません。

◎ 健康散歩のコーナーはとも人気が、たくさんのお便りをいただいています。最近暑さも和らいできて朝晩の気温も下がってきました。季節の変わり目はより一層、体調管理に気を付けたいところです。特に、寒暖差によって自律神経のバランスが崩れると体調不良の原因にもなります。お風呂や温かい飲み物などで体を温めたり、太陽を浴びながらお散歩するとリラックス効果もあり、気分の落ち込みも楽になるかもしれません。

● 人事異動(9月13日付) ◆企画総務部(雲南 吉田支店) 小山香織 ※()内は旧部署



受給開始年齢が 近づいたら、 ここをチェック!

退職したらこんな手続きを 配偶者(※60歳未満の場合)の 国民年金種別変更手続き

専業主婦(夫)が60歳未満なら、市区町村役場などで国民年金第3号被保険者から第1号被保険者への種別変更手続きをして、国民年金保険料の納付をスタートする必要があります。

※保険料納付が経済的に難しい場合は、免除または猶予の制度があるので、市区町村役場などに相談しましょう。

年金についてのご相談はJAで! 年金相談会のご案内

無料

●雲南吉田支店

11月 2日(金) 15:00~19:00

●加茂支店

11月 6日(火) 10:00~15:00

●頓原支店

11月 8日(木) 15:00~19:00

●横田支店

11月20日(火) 10:00~15:00

●大東支店

11月21日(水) 10:00~15:00

◎お一人おひとりの相談会です。できるだけご予約下さい。

◎お問い合わせは、各支店窓口までお気軽にどうぞ。

第25回

女性のつどい 並びに 家の光大会

JALまね雲南女性部員の結集・相互交流を目的に、女性部活動の発表の場として毎年実施している本大会を下記の日程で開催いたします。お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

と き 平成30年12月1日(土) 10時~15時30分

と ころ 加茂文化ホールラメール(雲南市加茂町宇治303)

参加費 600円(昼食代、諸経費込)

内 容 ●午前 各種活動発表
(JA女性部、女子大等)

●午後 講演会
講 師 [野球解説者]大野 豊 氏

講演会については、一般の方の聴講を受け付けております。希望される方はふれあい課までご連絡ください。

●プロフィール

島根県出雲市出身。出雲商業高校から出雲市信用組合(軟式野球)を経て、広島東洋カーブに入団。「七色の変化球」を駆使して、数々の輝かしい成績を残し98年に引退。2004年、08年に行われたオリンピック日本代表チームや広島東洋カーブの投手コーチ、NHKの野球解説者を務め、13年に野球殿堂入りを果たした。



◎お問い合わせ・お申し込みは…

JALまね雲南地区本部ふれあい課 ☎0854-42-9053 まで

雲南すずらん 福祉センターだより

◆ヘルパー定例会◆

◎と き / 11月21日(水)

9時~13時

◎と ころ / 雲南地区本部

第1会議室

◎内 容 / 「医療と介護の連携」

◎講 師 / 雲南市立病院

地域ケア科 部長

太田龍一先生

●ご相談お問い合わせは、雲南すずらん

福祉センター ☎0854429120



11月の外勤日 14水 15木 16金

※支店によっては変更する場合があります。詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせ下さい。

ローン金利

商品	金利
住宅ローン(保証料込・当初15年固定)	0.85%

10月10日現在

※JAではお子様の人数に応じて金利引下げを実施しております。その他、条件を満たした方はギフトカードが貰えるキャンペーンがあります。

商品	初回の金利
マイカーローン	固定型 1.45%
	変動型 1.40%
カードローン	変動型 7.10%
住宅ローン利用者向けカードローン	変動型 4.50%

10月1日現在

※上記の金利は、他の引下げ項目も含め最大引下時の金利です。その他、様々な内容があります。詳しくはお近くのJA窓口まで。

●子牛市場成績表

中央「急騰」の相場展開

地区名	種別	取引頭数	最高価格	最低価格	平均金額	平均体重	キロ単価
雲南地区本部	雌	40	1,680,480	581,040	770,850	275	2,799
	去	50	938,520	729,000	828,576	296	2,804
中央市場	雌	96	1,697,760	238,680	771,120	274	2,813
	雄	1	1,004,400	1,004,400	1,004,400	270	3,720
	去	132	975,240	568,080	805,197	301	2,679

平成30年9月の全国主要子牛市場平均価格は、雌725,575円(前月比101%)、去勢825,755円(前月比100%)、計784,054円(前月比100%)でもちあいの取引となっています。

畜産市況

9月





サトイモ

の収穫と 上手な貯蔵のコツ

板木技術士事務所 ● 板木利隆

サトイモの主成分はでんぷん類、このでんぷんは加熱すると糊化し、消化吸收しやすくなります。カリウムは芋類の中では最も多く、高血圧予防に効果的です。

タンパク質、ビタミンB群、Cなどを多く含み、栄養価が高いのが特徴、しかも食物繊維も豊富で水分に富み、意外に低カロリー、体重が気になる方にもお勧めです。

秋になって盛んに育ち、芋が肥大したサトイモは、晩秋に入ると育ちが止まり、収穫期を迎えます。

収穫適期の目安は、葉の緑が黄化し始め、葉が少し垂れ気味になった頃です。サトイモは寒さに弱く、1～2回霜を受けただけで葉は容易に枯れてしまいますが、この頃が収穫の限界です。掘り遅れると品質を損ねるだけでなく、貯蔵した場合の故障芋が多くなってしまいます。

収穫するに先立って、図のようにあらかじめ葉身を地上5～6cmの高さで、鎌で刈り取っておきます。芋や根は強大に太っているので、株の側方に大きくくわを打ち込んで、子芋や孫芋を外さないよう注意して、株全体を丁寧に掘り上げます。



あらかじめ葉と葉柄を切り取り、作業しやすくしておく

すぐに利用する場合は、その場で全ての子芋、孫芋、ひ孫芋を親芋から取り外します。多数の株を効率よく取り外すには、外側の外れやすい子芋を取り除き、残った株を手で持ち上げて、大きなビール瓶などで横から強く打つと、案外傷つかずによく外れ落ちます。



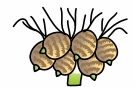
芋が外れたり傷ついたりしないよう注意して掘り上げる

貯蔵する場合には、子芋、孫芋などを外さないよう、特に注意して取り扱しましょう。外れてしまうとその傷口から傷み始めるので、貯蔵中の故障株が多くなり

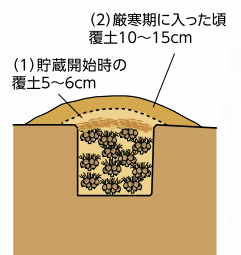
ます。

貯蔵する場所は排水の良い畑を選んで、幅40～50cm、深さ60cmぐらいの貯蔵穴を設けます。そして掘り起こした株を丁寧に運び、地上部の切り口を下方に向けて丁寧に積み重ね詰め込みます。反対に詰めると子芋が離れやすく、傷口から腐敗する芋が多くなります。

貯蔵穴を全部詰め終わったならその上に麦わら、稲わら（カヤが得られれば最高）などで覆い、5～6cm覆土しておきます。さらに厳寒期に入った頃に10～15cmの覆土を追加して寒さから守ります。



切り口を下に向けて詰め込む



(1) 貯蔵開始時の覆土5～6cm

(2) 厳寒期に入った頃覆土10～15cm

JAしまね組合員様限定 足立美術館 優待プラン

入館料金(大人1名様)
通常 2,300円 → **1,500円** (税込)

特別割引券をご用意しております。
ご希望の方は最寄りのJA旅行センター又は県内農協観光各支店にご依頼下さい。

15 YEAR 日本庭園が米誌ランキングで
15年連続日本一に選ばれました

★ ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン
三つ星として掲載されました

■大人1名様/通常2,300円の入館料が1,500円にてご入館いただけます。
(高校生/通常1,000円→700円・小中学生/通常500円→300円) ※ご利用対象はご本人様及びそのご家族とさせていただきます。

大観生誕150年記念
150th Anniversary of Taikan's Birth



横山大観「龍興而致雲」(部分・昭和12年)

横山大観 VS 日本画の巨匠たち

Yokoyama Taikan VS Great Masters of Japanese Painting

【秋季特別展】2018年 8月31日(金)～11月30日(金)

近代の美術界において、長くその中心として活躍した横山大観は、明治元年(1868)に水戸に生まれました。本年は大観の生誕150年という節目の年です。これを記念して、大観と日本画の巨匠たちが“対決”する特別展を開催いたします。

〈同時開催〉横山大観特別展示室「生誕150年 横山大観の芸術Ⅲ」

新館 再興第103回 院展

会期:2018年10月13日(土)～11月4日(日)

2018年10月11日、12日及び11月5日、6日は新館のみ休館

JR安来駅より無料シャトルバスあり。
ダイヤはホームページでご確認下さい。
<http://www.adachi-museum.or.jp/>



足立美術館
ADACHI MUSEUM OF ART

Tour 株式会社農協観光

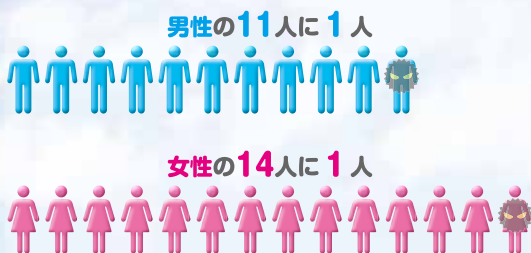
農協観光 島根支店 ☎0852-26-2600
JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699
JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118

JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305
JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625
JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

[プラン有効期限]2019年3月31日まで
JAしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008
JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820
JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

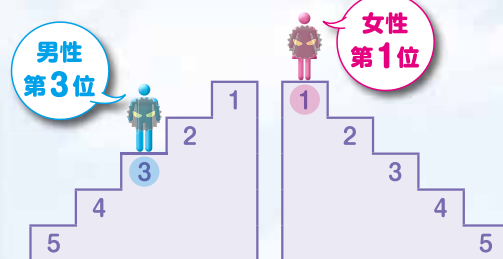
大腸がん検診を受けましょう。

大腸がんは島根県で一番多いがんです。



大腸がんと診断されています

がんでの死亡率



大腸がんは早期に発見して、早期に治療すれば、ほぼ100%治るがんです。ただし早期の大腸がんは、症状がほとんどありません。早期発見のためには、「大腸がん検診」が有効です。

大腸がんの発生が増加する40歳以上の方は年1回、大腸がん検診を受けることをお勧めします。

大腸がん検診の受診は、お住まいの市町村の検診受付窓口までお問い合わせください。

JA島根厚生連

ハロウィン風かぼちゃのイタリアンサラダ



●材料 (4人分)

かぼちゃ…………… 200g
プロセスチーズ…………… 30g
マヨネーズ…………… 大さじ2
香ソルト (ハーブミックス)
…………… 小さじ1/2



●作り方

- ①かぼちゃは洗い種を取り、皮付きのまま1cm角に切る。
- ②プロセスチーズは0.5cm角に切る。
- ③ラップにかぼちゃを広げるように並べ、全体をラップで包み電子レンジに4分かけ柔らかくする。(皿の上には乗せない)
- ④ボウルに温かいかぼちゃ、プロセスチーズ、マヨネーズ、香ソルトを入れ混ぜ合わせる。

☆あつという間に出来上がり！電子レンジで加熱することにより水っぽくならずホクホクです。かぼちゃが熱いうちにマヨネーズを混ぜるのがおいしくできあがるポイントです。きゅうり、レーズン、玉葱いろいろな食材を加えてもおいしいです。

秋野菜でチーズダッカルビ



●材料 (4人分)

鶏もも肉…………… 2枚	④	豆板醤…………… 小さじ1
玉葱…………… 1/2個		コチュジャン…………… 大さじ2
キャベツ…………… 4~5枚		しょうゆ… 大さじ1と1/2
しめじ…………… 1袋		ケチャップ…………… 大さじ1
さつま芋…………… 1本		みりん…………… 大さじ1
にら…………… 1袋		にんにく…………… ひとかけ
		チーズ…………… 200g

●作り方

- ①鶏もも肉は一口大に切る。
- ②キャベツはザク切り、玉ねぎはくし形切り、しめじは石づきを切りバラバラにする。さつま芋は厚さ1cmの半月切りにする。にらは5cmに切る。
- ③フライパン (ホットプレート) にごま油をひき、肉を炒め火が通ったら野菜を炒める。
- ④野菜に火が通ったら混ぜ合わせた調味料④を入れ混ぜ、全体にしっかりからめる。
- ⑤具材を寄せて中央を空け、チーズを加えて弱火にし、チーズが溶けるまで火を通す。

ピリ辛の鶏肉と秋野菜をとろ〜りチーズにからめて食べてください。あつあつのチーズと野菜が絶品です。辛さは豆板醤を調整してください。コチュジャンがない場合は赤みそを入れてください。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなのおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は隠岐郡海士町の隠岐神社です。後鳥羽天皇崩御700年にあわせて、後鳥羽天皇を祀る神社として昭和14年に創建されました。15,000坪の境内に社殿が並び、春には参道の桜並木を目当てに花見客が訪れます。後鳥羽天皇の行在所跡や御火葬塚などもあり、隠岐観光の名所となっています。

編集後記

本店トピックスでご紹介したバスケット大会へのブース出店は、私もお手伝いで参加しました。スサノオマジックブースターの私は、シーズン開幕前の情報交換で他県チームのブースさんと盛り上がりました。・・・ブースの仕事もがんばりました。(和)

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

